

平成 26 年度青少年問題協議会	提出日	平成 26 年 7 月 24 日
平成 26 年度湖西市青少年育成センター運営協議会	担当課	社会教育課 社会教育係
<p>会議名称 青少年問題協議会・青少年育成センター運営協議会</p> <p>開催日時 平成 26 年 7 月 1 日（火）18：30 ～ 20：20</p> <p>出席者 （委員）三上・渡辺・伴・三浦・山口・高柳・山本博・後藤・佐藤・生田・土屋・松井 鈴木啓・大瀬・大林・山下宗・東田・寺本・山下美・西川・牧・牛田 ※委員 22 名／25 名</p> <p>（事務局）落合教育次長・朝倉課長・岡本・和久田・浮海</p>		
<p>1. 開 会 18:30 司会 朝倉課長</p> <p>2. 委員委嘱</p> <p>3. あいさつ 会長 三上市長 湖西警察署 生活安全課 鈴木課長</p> <p>4. 報告及び計画</p> <p>①会議録署名人の選出 自治会連合会長 高柳達弥氏と白須賀幼稚園 牛田紗世園長にお願いをする。</p> <p>②平成 25 年度湖西市青少年育成センターの活動報告について 事務局より説明。</p> <p>③平成 26 年度湖西市青少年育成センターの活動計画について 事務局より説明。</p> <p>②③について質問や意見等 （会長） 25 年度と 26 年度の変更箇所はあるか。 （事務局） ヤングダイヤルの開設場所をふれあい交流館から西部公民館へ変更した。 （会長） 変更したことによる影響はどうか。 （事務局） 西部公民館では電話対応だけでなく面談ができるメリットがある。 （委員） ヤングダイヤルはよい制度なので、PRを進めてもらいたい。</p> <p>5. 現状・報告</p> <p>①湖西市内の状況 （湖西警察署・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の順に説明）</p> <p>6. 意見交換 携帯電話・スマホの問題について意見交換した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ・携帯の問題は社会全体の問題と感じる。親が手本をみせることも必要。 ・中学校でのアンケート結果によると、8 割の子どもがゲーム機などで外とつながっている現状。それを親が知らない。 ・安価なスマホが発売されるようで、スマホ利用がさらに拡大することが予想される。 ・人づきあいができていないのにLINEが普及したため、人間関係が崩れてしまっている。 		

- ・授業でネットについて教えているが、時間制限ぐらいしか指導できない。
- ・保護者を対象として使用ルールについての勉強会の必要性を感じる。
- ・毎年、中学校持ち回りでスマホ・携帯の安全使用に関する勉強会を開催している。
- ・市として機運づくりも必要。
- ・親の意識の違い、家族のルールづくりの差も感じられる。
- ・ネット・スマホでつながりたいことはわかるが、危険も伴うことを周知する必要性を感じる。
- ・危険な事例を聞かせて周知・理解させることが必要。
- ・ネットの話題は低年齢化の傾向にあり、保護者の対応に差がある。
- ・ネット・スマホ・携帯の問題は、現代社会で親が自分の子をどのように育てるにかかっている。親子の向き合いが大事。スマホ・携帯は大人にとっても有効なものなので、家族でどうするか子どもと向き合って考えてもらうように保護者と話をすることが効果的かと感じる。

7. 閉 会 20:20